

株主メモ

事業年度 / 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 / 毎年6月

基準日 | 定時株主総会・期末配当 / 毎年3月31日
中間配当 / 毎年9月30日

単元株式数 / 100株

株主名簿管理人 / 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社

同事務取扱場所 / 〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
中央三井信託銀行株式会社名古屋支店証券代行部

郵便物送付先 / 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先) 中央三井信託銀行株式会社証券代行部
電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の本店および全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

公告方法 / 電子公告

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行うことができない場合の公告は、日本経済新聞に掲載いたします。

電子公告先：当社ホームページ

<http://www.chukyoiyakuhin.co.jp>

上場取引所 / 大阪証券取引所JASDAQ市場 証券コード4558

株主優待 / 毎年3月31日現在の株主の皆様へ、ご所有株式数に応じ、自社取扱商品を5月下旬に発送いたします。

ご所有株式数	自社取扱商品
100株以上、300株未満	1,000円相当
300株以上、500株未満	2,000円相当
500株以上、1,000株未満	3,000円相当
1,000株以上、5,000株未満	5,000円相当
5,000株以上	10,000円相当

■住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

■未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

■「配当金計算書」について
配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、本年より配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。
*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。



■中京医薬品オフィシャルサイト www.chukyoiyakuhin.co.jp

■中京医薬品アクアマジック オフィシャルサイト www.aqua-magic.net

■中京医薬品・楽天ショップ [イキイキ良品館] www.rakuten.ne.jp/gold/ikiiki-ryouhin/

The 33rd. Interim Report 第33期中間報告書

平成22年4月1日 ▶ 平成22年9月30日

夢創りが企業づくり

中京医薬品の夢は、お客さまと社員の一人ひとりの出会いから生まれます。その夢創りをお客さまと共に大きく社会に広げてまいります。



このイラストの権利は中京医薬品のロゴマークをイメージしています。

お客さまは、豊かに自然と共生する、まちの人々です。私たち中京医薬品は、夢のまちづくりをサポートしていきます。



株式会社 中京医薬品



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より格別のご支援並びにご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。ここに、中京医薬品の第33期中間期(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)のご報告をするにあたり、株主の皆様へ一言ご挨拶申し上げます。

当中間期における我が国の経済は、世界的な金融危機に端を発した不況の影響が続く中、エコカー減税・購入補助金、エコポイントなど政府の景気刺激策、さらに猛暑による衣料や食品など季節商品需要もあり、個人消費を中心に一時は持ち直したようにも見えました。しかし、円高は下げ止まることなく1ドル80円台前半に突入し、輸出関連産業を中心に幅広い分野での企業業績は低調で、雇用・個人消費も低迷しており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうした状況の中、当社は営業の現場において顧客満足度の向上をしっかりと根付かせ、お客様により一層の「健康」と「幸福」をお届けできる企業を目指してまいりました。さらに、新中期経営計画に基づくCSRの理念を具現化すべく、皆様から愛され、親しまれる企業を目指し、経営基盤の強化にも取り組んでまいりました。また、アクアマジック事業部で展開する売水事業を第2の柱とすべく、今後の事業拡大に備え供給力の強化をはじめとする体制の整備に努めております。

株主の皆様におかれましても、当社独自の基本姿勢と、これからの可能性に御共感いただき、今後ともご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



当中間期の概況

当中間期におきましては、全社を挙げて顧客満足の向上に努めるために、より一層お客様の声が届きやすく、経営意志の徹底を図る機動的な組織を構築し事業にあたりました。さらに、当社の中核事業である家庭医薬品等販売事業においては営業所の統廃合に積極的に取り組み、新規出店を見送ると共に17営業所を閉鎖。思い切った販売費及び一般管理費の削減に取り組み、利益を重視した強固な財務基盤の構築に努めてまいりました。

この結果、当中間期の売上高は35億38百万円、営業利益1億86百万円、経常利益2億1百万円となり、中間純利益は41百万円となりました。



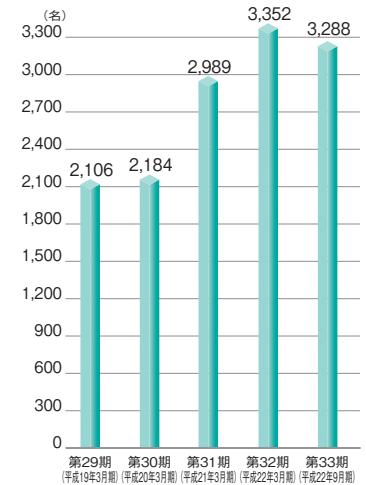
株式会社 中京医薬品
代表取締役社長

山田正行

通期の見通し

通期に関しましては、売上高68億円、営業利益2億50百万円、経常利益2億70百万円、当期純利益1億円を見込んでおります。今年度後半からは、新商品の拡販を軸に家庭医薬品等販売事業の積極的な営業戦略を展開し、計画実現に向けて最善最大の努力をしております。

株主数の推移

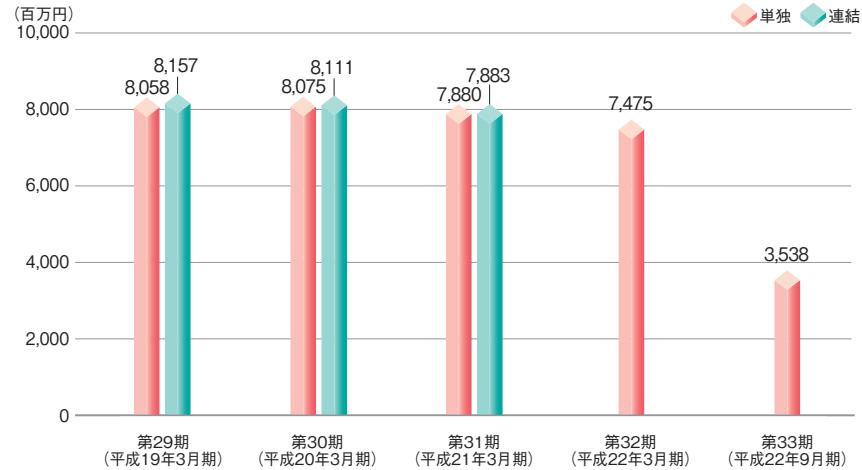


常備薬の赤い箱

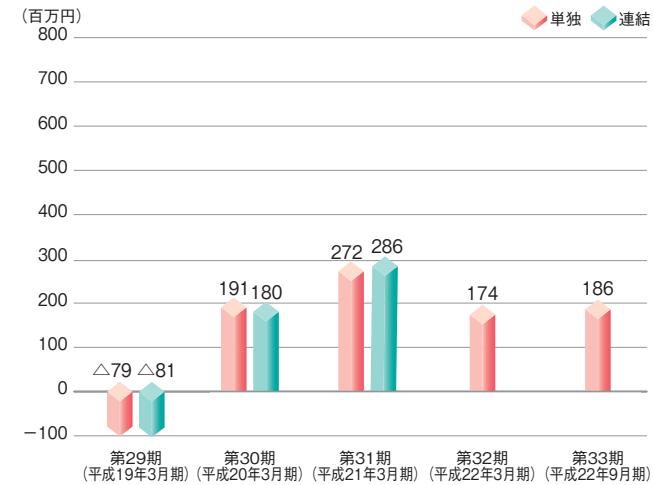
CONTENTS

- 株主の皆様へ 1
- 財務ハイライト 3
- トピックス 5
- 株主還元の推移 7
- 財務諸表 9
- 配置薬のリニューアル 11
- 株式の状況 13
- 会社情報 14

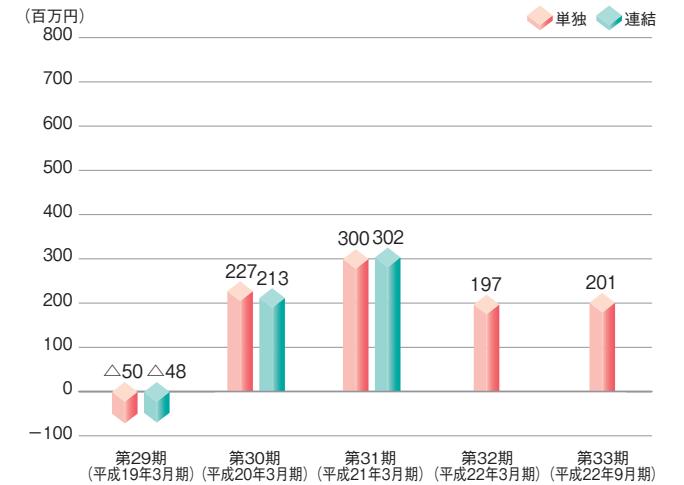
売上高



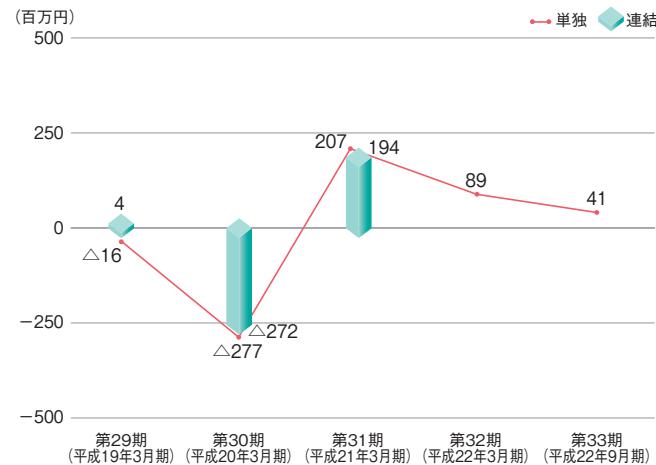
営業利益



経常利益



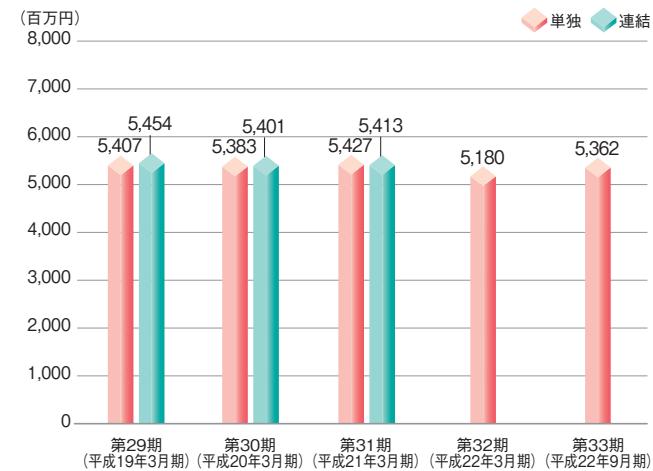
当期純利益



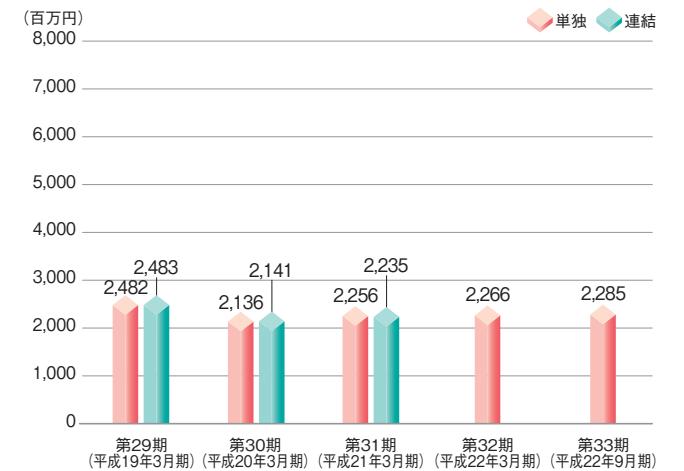
1株当たり当期純利益



総資産額



純資産額



トピックス

1 アクアマジック半田プラント拡張計画

当社では、中核事業である配置販売業に次ぐ第2の収益の柱として、アクアマジック事業部による売水事業の育成に取り組んでいます。当期は、その積極的な事業拡大の一步として、需要の伸長に対応し拡張体制を整えるため、平成14年より当社の本社敷地内で稼働しておりますミネラルウォーター精製の基幹プラント、「半田ウォータープラント」の拡張工事を決定し、現プラントに隣接して新たに約1,900㎡の敷地を確保。プラント建物の建設と設備の導入に着手いたしました。

新プラントの建屋面積は平屋建てで約1,000㎡。現プラントの3倍にあたる1時間あたりの生産能力を3ガロンボトル600本に引き上げる予定です。これにより、名古屋市西区の「名西プラント」、守山区の「名東プラント」を合わせた3ヶ所合計の生産能力は、現状の1時間あたり3ガロンボトル700本から1,100本へ、約60%のアップを見込んでいます。

一方、宅配ミネラルウォーター市場の成長と共に競争も激しさを増しており、その中で特色ある商品開発で差別化を促進するため、現状の天然ミネラル成分入商品に加え、より競争力の高い商品の投入も視野に入れています。この新しいプラントは平成23年3月に稼働を予定しています。

こうしたアクアマジックに関する記事が、本年7月30日付けの「中部経済新聞」に掲載され、多くの反響、お問い合わせをいただきました。

※3ガロンは11.3リットル



●工事の様子



※7月30日 中部経済新聞1面より (転載許可確認済)

2 きずなASSIST 岡崎営業所の地域貢献活動

当社では国際貢献活動を支援したり、奉仕や感謝の精神を養う多彩な活動を行う当社独自の「きずなASSIST」を、CSR活動の一環として位置づけています。その内容は、世界の子どもたちに健康と教育を届けるため社員が直接現地に出向いて国々の実情を自分自身の目で確かめる派遣海外ボランティア活動、地域の日常生活と一体になったボランティア活動など多岐にわたるもの。本年8月17日付けの「岡崎 ど・まんなか かわら版」では、地域貢献活動として当社岡崎営業所が自主的に毎週水曜日の朝に定期的に行っているゴミ拾いが紹介されました。また、毎週木曜日の朝には地域の方々と一緒に営業所の駐車場でイキイキ体操と称しラジオ体操も行っています。社会から期待され事業を豊かにする活動を通じ地域・社会と調和ある繁栄を目指しています。



※8月17日「岡崎 ど・まんなか かわら版」より(転載許可確認済)

●「きずなASSIST」の国際貢献活動における最新情報や、詳しい内容は当社ホームページをご覧ください。

<http://www.chukyoiyakuhin.co.jp/csr/sentaku/katsudou/kizuna/index.html>

3 思うままに 「社長のブログ」をホームページで掲載中

当社では、平成8年1月以来休むことなく、毎月1日に社長から社員へのメッセージが発信されています。「思うままに」というタイトルで、日々の仕事の中で感じたこと、世の中の出来事などについて、まさに社長が思うままに手書きで記しています。すべての社員たちが、時には励まされ、時には自分自身を振り返る機会として必ず読んでいます。この「思うままに」の最新号を毎月1日、バックナンバーは、「中京医薬品・社長のブログ」というタイトルで毎月10日・25日にホームページに掲載しています。是非、ご覧ください。

また、「思うままに」のスタートから100回までをまとめた

「心のしずく」という本が明窓出版株式会社より刊行されています。



●「中京医薬品・社長のブログ」
<http://chukyoiyakuhin2.blog76.fc2.com/>

株主還元の推移

株主還元の基本方針

株主の皆様の当社への期待にお応えするため、積極的な事業活動により企業価値の向上を図る一方で、今後の収益、財務体質、事業投資への対応を勘案しつつ、株主重視の観点から株主還元施策に取り組んでまいります。配当に関しては、安定的かつ継続的な配当の維持・向上を基本として、業績、中長期的な成長性、純資産配当率(DOE)等を加味し総合的に判断して行う考えです。またそれに加えて株式分割に関しては、一株当たり利益の増加等を鑑みながら機動的に実施し、還元水準の一層の向上に努めてまいります。

※1 創業50周年記念配当金5円を含む
 ※2 株式店頭公開50周年記念配当金2.5円を含む
 ※3 法人設立30周年記念配当金5.0円を含む

株式分割

平成11年5月	2割分割を実施
平成12年5月	5割分割を実施
平成13年5月	2割分割を実施
平成14年5月	1割分割を実施
平成15年5月	1割分割を実施
平成18年4月	1割分割を実施

配当金の推移(1株当たり)

平成12年3月期 (9月中間期含む)	10円※1
平成13年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成14年3月期 (9月中間期含む)	7.5円※2
平成15年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成16年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成17年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成18年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成19年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成20年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成21年3月期 (9月中間期含む)	10円※3
平成22年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成22年9月期	2.5円

株主優待

平成22年3月の例(3月末現在の株主)

100株以上 300株未満 (1,000円相当額)	らくらくフキン (3枚入)×1個
300株以上 500株未満 (2,000円相当額)	Ag+パワーで洗濯せいけつ クリーン×1個
500株以上 1,000株未満 (3,000円相当額)	Ag+パワーで洗濯せいけつ クリーン×1個 らくらくフキン(3枚入)×1個
1,000株以上 5,000株未満 (5,000円相当額)	薬屋さんが考えた濃縮野菜 1箱5パック(30缶入)
5,000株以上 (10,000円相当額)	薬屋さんが考えた濃縮野菜 1箱5パック(30缶入) 薬屋さんが処方した美味しいカレー 1箱

平成21年3月の例(3月末現在の株主)

100株以上 (1,000円相当額)	ハイガード立体マスク (5枚入)×5個
300株以上 (2,000円相当額)	ハイガード立体マスク (5枚入)×10個
500株以上 (3,000円相当額)	薬屋さんが考えた濃縮野菜 3パック(18缶入)
1,000株以上 (5,000円相当額)	薬屋さんが考えた濃縮野菜 1箱5パック(30缶入)
5,000株以上 (10,000円相当額)	薬屋さんが考えた濃縮野菜 1箱5パック(30缶入) 薬屋さんが処方した美味しいカレー 1箱



厚生労働省が推奨する野菜の1日の目標摂取量「350g」をはるかに上回る、16種類「400g」の野菜をぎゅっと濃縮して使用。野菜ジュース業界の最大手「カゴメ」の技術協力のもと、おいしさはもちろん、医薬品会社ならではの健康と安心を意識した栄養成分、無添加にこだわりました。業界初、1缶にリコピン25mg含有、さらにクルクミン30mg含有。からだ想いの超濃厚野菜ジュースです。



■マサラビーフ／30種類にも及ぶカレースパイスをブレンドし、独自のガラムマサラを作りあげました。薬屋さんの目利きで選んだ、漢方薬としても使われるスパイスの絶妙な味わいが自慢です。

■グレイビービーフ／一流シェフのレシピをもとに、漢方薬としても使われる各種スパイスをふんだんに使い、お肉の味を最大限に引き出しました。鉄板でローストした肉汁の旨味がつまった贅沢なカレーです。

財務諸表 (要旨)

貸借対照表

(単位:千円)

科目	当中間期 (平成22年9月30日現在)	前中間期 (平成21年9月30日現在)	前事業年度 (平成22年3月31日現在)
【資産の部】			
流動資産	2,591,205	3,013,915	2,438,315
固定資産	2,770,835	2,724,001	2,742,384
有形固定資産	2,268,955	2,206,355	2,190,039
無形固定資産	52,277	31,257	56,325
投資その他の資産	449,602	486,388	496,018
資産合計	5,362,041	5,737,917	5,180,700
【負債の部】			
流動負債	1,754,061	2,001,028	1,491,133
固定負債	1,322,063	1,435,289	1,422,638
負債合計	3,076,124	3,436,317	2,913,772
【純資産の部】			
株主資本	2,287,095	2,305,187	2,270,581
資本金	530,950	530,950	530,950
資本剰余金	274,115	274,115	274,115
利益剰余金	2,030,298	2,048,265	2,013,715
自己株式	△548,267	△548,143	△548,199
評価・換算差額等	△1,179	△3,587	△3,653
その他有価証券評価差額金	△1,179	△3,587	△3,653
純資産合計	2,285,916	2,301,599	2,266,928
負債及び純資産合計	5,362,041	5,737,917	5,180,700

損益計算書

(単位:千円)

科目	当中間期 (平成22年4月1日～平成22年9月30日)	前中間期 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)	前事業年度 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)
売上高	3,538,841	4,047,174	7,475,339
売上原価	1,154,828	1,344,828	2,421,788
売上総利益	2,384,012	2,702,346	5,053,550
販売費及び一般管理費	2,197,572	2,525,618	4,878,655
営業利益	186,440	176,727	174,895
営業外収益	25,771	25,398	46,207
営業外費用	10,446	12,242	23,969
経常利益	201,765	189,883	197,133
特別利益	—	38,016	38,016
特別損失	60,004	18,806	27,869
税引前中間(当期)純利益	141,760	209,093	207,281
法人税、住民税及び事業税	117,731	62,983	46,709
法人税等調整額	△17,800	47,425	71,189
中間(当期)純利益	41,830	98,684	89,382

キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

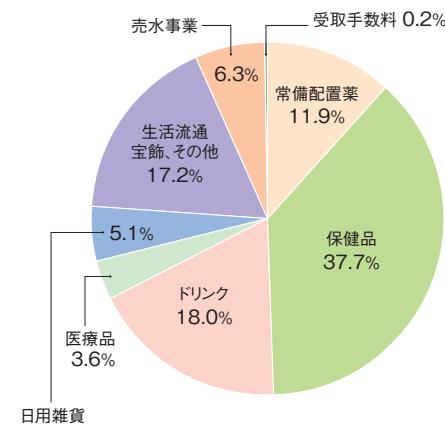
科目	当中間期 (平成22年4月1日～平成22年9月30日)	前中間期 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	363,188	36,869
投資活動によるキャッシュ・フロー	△110,356	76,289
財務活動によるキャッシュ・フロー	△99,230	242,525
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△28
現金及び現金同等物の増減額	153,601	355,655
現金及び現金同等物の期首残高	719,447	706,321
現金及び現金同等物の中間期末残高	873,049	1,061,977

株主資本等変動計算書 当中間会計期間(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

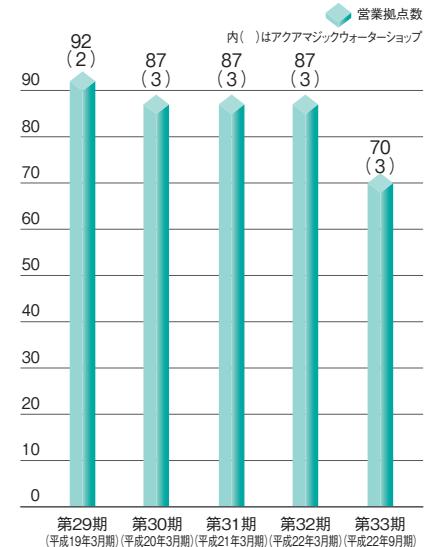
(単位:千円)

科目	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成22年3月31日残高	530,950	274,115	2,013,715	△548,199	2,270,581	△3,653	△3,653	2,266,928
中間会計期間中の変動額								
剰余金の配当			△25,247		△25,247			△25,247
中間純利益			41,830		41,830			41,830
自己株式の取得				△68	△68			△68
自己株式の処分								
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)						2,473	2,473	2,473
中間会計期間中の変動額合計	—	—	16,582	△68	16,514	2,473	2,473	18,988
平成22年9月30日残高	530,950	274,115	2,030,298	△548,267	2,287,095	△1,179	△1,179	2,285,916

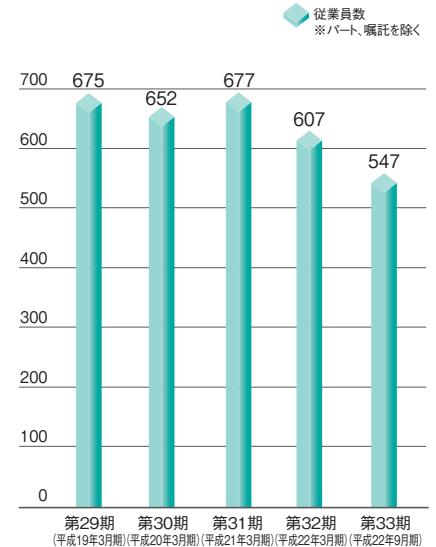
商品別売上高構成比



営業拠点数およびアクアマジックウォーターショップ



従業員数



配置薬のリニューアル

お客様の「見やすい」「使いやすい」を考えて、配置薬（置き薬）のパッケージを新しくしています。



当社の中核事業である配置販売業は、富山の薬売りの伝統から生まれたものです。お客様の家に常備薬の「赤い箱」を置かせていただき、風邪薬・胃腸薬などの内服薬や傷薬・貼り薬などの外傷薬を、24時間、いつでも必要なときに使っていただき、後でお支払いいただいています。この「使った分だけ後払い」する「先用後利」という信頼のシステムは、お客様と当社のふれあいがあるからこそ、成立するもの。情報化が進み、ともすれば人と人とのつながりが大切にされない時代だからこそ、当社は「赤い箱」を通してお客様とのコミュニケーションを深めていきたいと考えています。

営業担当者は、定期的にお客様を訪問し、お客様との会話を通してふれあいながら、必要とされる商品をご提案、補充しています。その際、商品に対するご意見や使い心地、ご要望をお伺いすることが大切な仕事となっています。なぜなら、「赤い箱」に詰められる医薬品をはじめ、当社が提供する商品のほとんどが自社企画によるプライベートブランド商品だからです。お客様の本音をしっかりと聞き商品開発にきちんと反映することで、初めてお客様に満足していただける商品を提供す

ることができると考えています。他社に同じような商品があっても、効用や使用感で当社の商品を選んでいただけるのは、こうした積み重ねがあってこそです。

お客様の声をお聞きする当社の商品開発は、医薬品の成分や効能にとどまらず、より安心してお使いいただけるさまざまな工夫にも及んでいます。その一つが、配置薬のパッケージデザイン。熱がある。咳が止まらない。そんな時に、すぐに欲しい薬を選べるような工夫。ひと目見ただけで、風邪薬や胃腸薬を間違いなく選ぶことができる、視覚に訴えるわかりやすさ。若い方にも、高齢者の方にも、安心感と好感を持って手にしていただける親しみやすさ。もっとお客様本意の商品とするために、試行錯誤を繰り返しながらパッケージデザインの刷新も進め、2010年6月までに8品目をリニューアルしました。

「赤い箱」の中にあるときはもちろん、テーブルの上に置いてあっても「中京医薬品の薬だ」とわかり、それだけで安心していただけること。そんなパッケージを目指して、これからもお客様の声をお聞きし反映していきたいと考えています。

1 風邪でつらいとき、探す負担をおかけしない「見つけやすさ」。

「赤い箱」をずっと開けた瞬間に、ひと目で薬選びができるようになりました。商品パッケージの天面と正面上部に、「かぜ」「痛み」「胃」と大きく表示したり、かぜ薬は「赤色」、頭痛薬は「水色」、胃薬は「緑色」と、医薬品の大分類ごとに色分けしました。さらに、大きめの文字で「かぜの初期」「熱に」など、用途もはっきりと明記し、より選びやすくなりました。



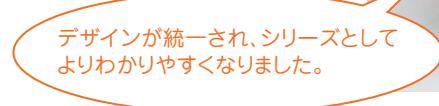
2 新しい世代に向けて、洗練されたデザイン。

ご年配の方はもちろん、若い世代の皆さまにも配置薬に親んでいただきたい。そんな思いから、幅広く愛されるデザインに一新しました。



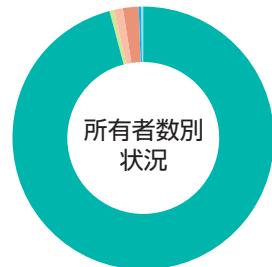
3 「中京医薬品の薬」シリーズの認知度アップ。

デザインを統一することにより、シリーズとしての認知度アップも目指しました。これによって、「赤い箱」から出してテーブルに置いてあるときでも、ぱっと見て「あ、このデザインは中京医薬品の薬だ」とわかるようになりました。

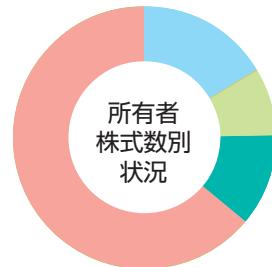


株式の状況 (平成22年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 25,000,000株
- 発行済株式の総数 11,385,734株
- 株主数 3,288名

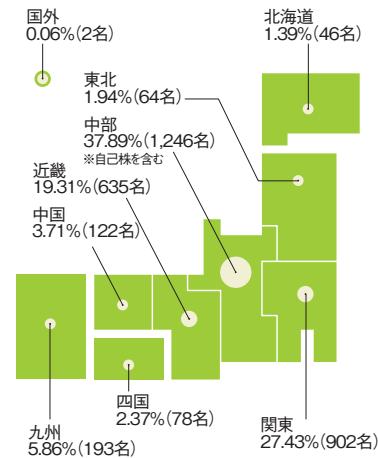


- 個人・その他 97.04% (3,191名)
- 外国人 0.12% (4名)
- 金融機関・証券会社 0.75% (25名)
- その他国内法人 2.00% (66名)
- 自己名義株式 0.03% (1名)
- 政府・地方公共団体 0.03% (1名)



- 個人・その他 64.41% (7,334千株)
- 自己名義株式 11.30% (1,286千株)
- 金融機関・証券会社 8.28% (945千株)
- 外国人 0.02% (2千株)
- その他国内法人 15.95% (1,816千株)
- 政府・地方公共団体 0.00% (0.5千株)

地域別分布状況

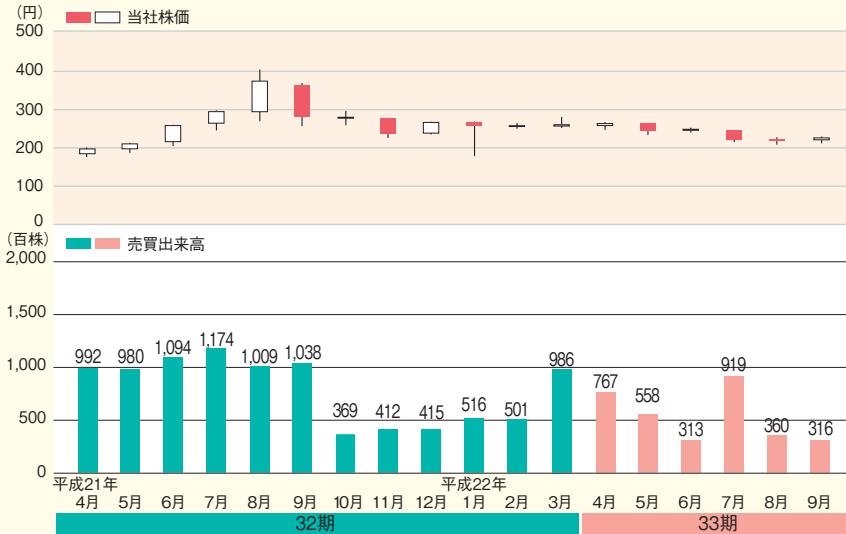


大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山田正行	1,346,386	11.8
山田幸男	1,085,117	9.5
有限会社ヤマショー	1,057,385	9.3
山田雄三	763,675	6.7
中京医薬品従業員持株会	325,768	2.9
中京医薬品取引先持株会	248,820	2.2
株式会社三菱東京UFJ銀行	224,246	2.0
山田重子	163,163	1.4
山田正人	145,697	1.3
明治安田生命保険相互会社	128,247	1.1

(注) 当社は自己株式1,286,980株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

株価の推移



会社情報

概要 (平成22年9月30日現在)

商号	株式会社中京医薬品
本社所在地	愛知県半田市亀崎北浦町2-15-1
創業	昭和24年
設立	昭和53年
資本金	5億3,095万円
代表者	代表取締役社長 山田正行
従業員数	636名 (前号の数字には親会社役員、() 親会社のバネを含んでいません。)
事業内容	医薬品・医薬部外品・健康食品・清涼飲料水・医療機器・化粧品・日用品・衣料品・生保・損保・通販・宝飾品などの販売。売事業(宅配)の展開

役員 (平成22年9月30日現在)

代表取締役社長	山田正行	取締役	飯田亨
専務取締役	山田雄三	取締役	山本謙二
専務取締役	辻村誠	常勤監査役	柘植信吾
取締役	松本好博	監査役	長谷川了治
取締役	金澤光二	監査役	吉田和永
取締役	佐土原しづ子	監査役	田島照彦

あなたの街の営業所



平成22年9月30日現在